

IR活動を通しての問題意識と 投資家とのESG IRコミュニケーション



2012 1. 17.
TOTO 広報部
赤坂 雅永

目次

1. TOTOの概要

2. 問題意識

3. 投資家とのESG IRコミュニケーション

新しい「まいにち」を世界中のお客様へ提供し、
これからも必要とされ続けるTOTOグループへ

TOTO V プラン 2017

◆ネーミング:

TOTO V Plan 2017

- ・Vital: 活気のある、イキイキとした、きわめて重要な、肝要な
- ・VICTORY(勝利)
- ・V字回復

TOTO
GREEN
CHALLENGE

国内住設事業

《利益の出せる企業体質の強化》

海外住設事業

《新規市場を開拓し、成長を牽引》

新領域事業

《グローバル視点での新領域事業展開》

ガバナンス強化

2017年
真のグローバル企業
TOTOへ

2012年

2011年

2010年

Vプランでの事業推進 ⇒ GREEN CHALLENGE による環境貢献

環境貢献 「TOTO GREEN CHALLENGE」の実現

DOMESTIC

国内住設事業

売上: 4000億円
営業利益: 240億円
ROA: 8%

GLOBAL

海外住設事業

売上: 1500億円
営業利益: 180億円
ROA: 13%

NEW DOMAIN

新領域事業

売上: 500億円
営業利益: 60億円
ROA: 15%

マーケティング革新

サプライチェーン革新

ものづくり革新

マネジメントリソース革新

経営情報イノベーション

コーポレート・ガバナンス強化

2017年＝売上高6000億円、営業利益480億円、ROA10%達成に向けて

NEOREST HYBRID SERIES



※床排水タイプのみ

ネオレスト: 洗浄水量3.8L※



エアインシャワー: 6.5L/分



エコシングル水栓: カチッ



TOTO「トイレバイク ネオ」



コーポレートメッセージCF

◆広報部 IR活動の組織変遷

98	99	00	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12
単独組織		経営企画グループ					コミュニケーショングループ							

経営企画本部

1998年より広報部(東京)内にIR担当者設置・決算発表を中心に国内IR活動

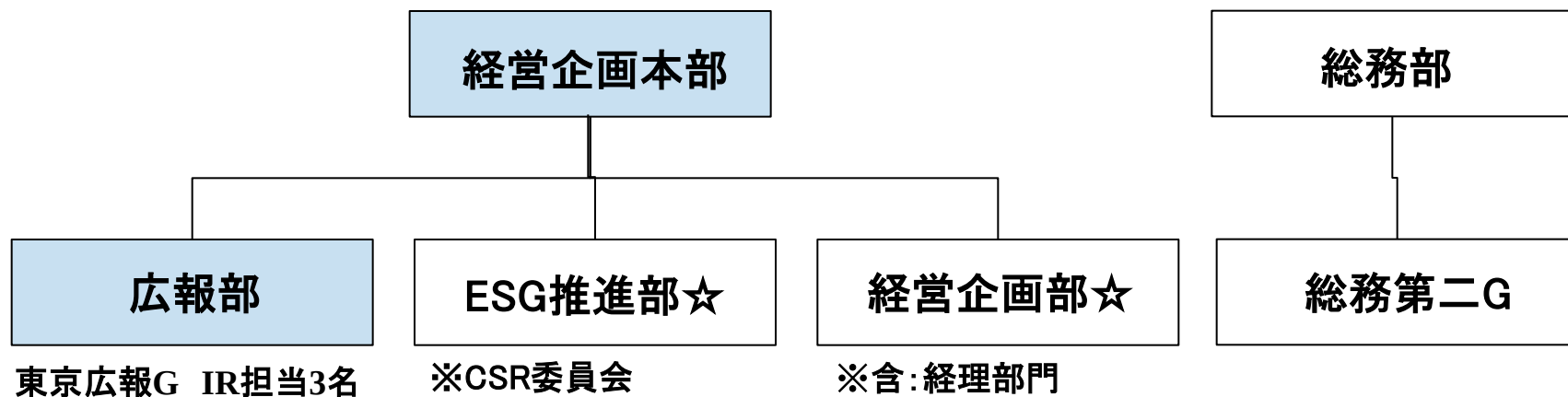
2000年より経営トップによる海外IR

欧州 SRI IR

◆IR活動の組織体制

担当役員:代表取締役 社長執行役員

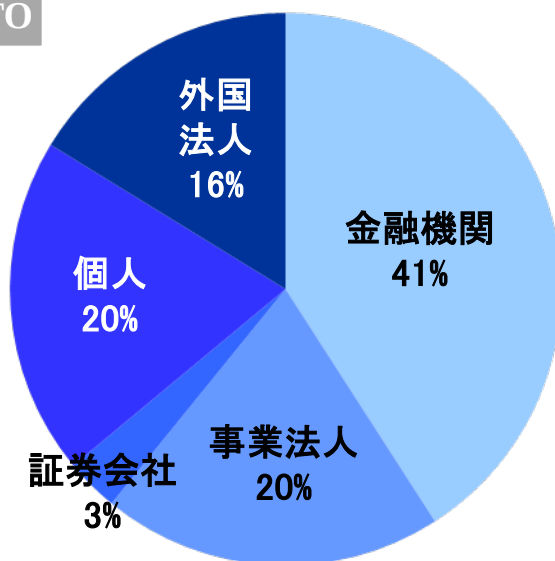
株主総会担当:



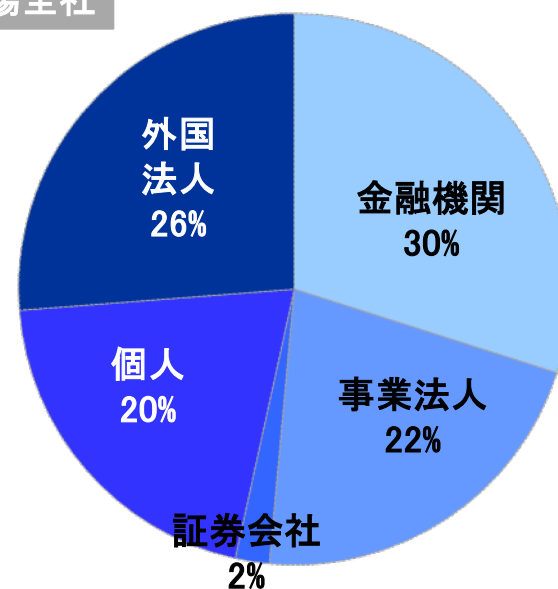
→IR部門は2012年度より経営企画本部所属。
海外IRは2000年より、欧州SRI IRは2010年より開始。

■株主構成

TOTO



上場全社

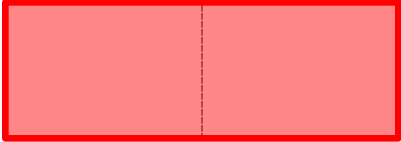


日本の上場企業の平均と比較すると外国人比率が少ない

2_問題意識 海外投資家における日本株離れ

◆例) 欧州某投資家ファンドにおける日本株ボリューム

海外に目を転じてみたものの...

	日本株ファンド	アジア株ファンド
2002年 日本株運用 2,000億円	 日本株運用総額 2,000億円 ファンド運用総額 2,000億円	なし
2012年 日本株運用 500億円	10年間で1/10  日本株運用総額 100億円 ファンド運用総額 100億円	 日本株運用総額 400億円 ファンド運用総額 2,000億円

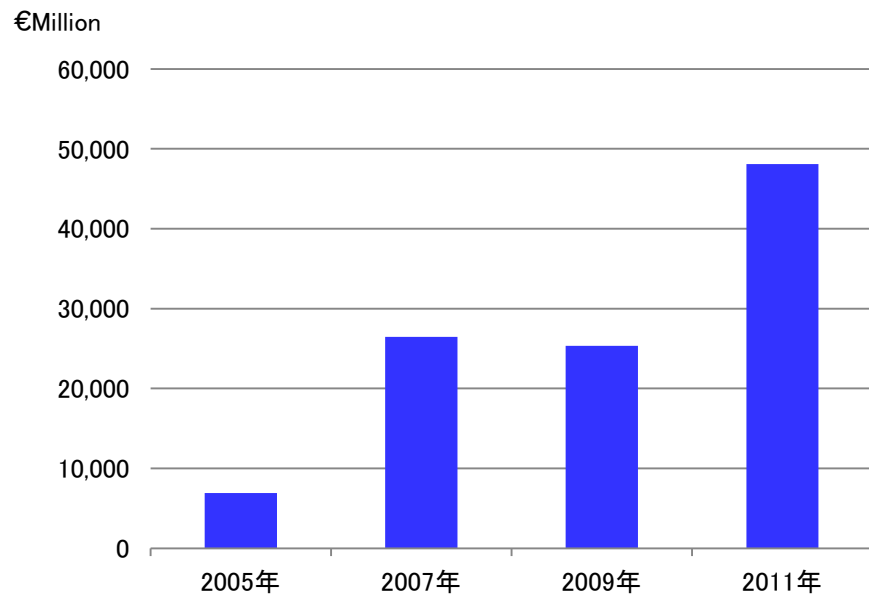
※ちなみに...グローバルファンドでの日本株運用総額(2012年)

日本株運用総額	200億円					
ファンド運用総額	8,000億円					

10年で日本株ファンドの日本株運用総額は1/10、アジア株含めても1/4に減少
→アジア株&グローバル株ファンドの中でいかに自社の企業価値を示すか

◆欧米でのESG視点での投資判断

【欧州におけるSRI投資額推移】



出典: Eurosif

【責任投資原則(PRI)の普及】

2006年、国連環境計画・金融イニシアティブ(UNEP FI)が提唱。投資分析や意思決定プロセスにESG内容を組み込むことなどが明記された。

→現在1,144機関が署名(毎年約200機関が増加)

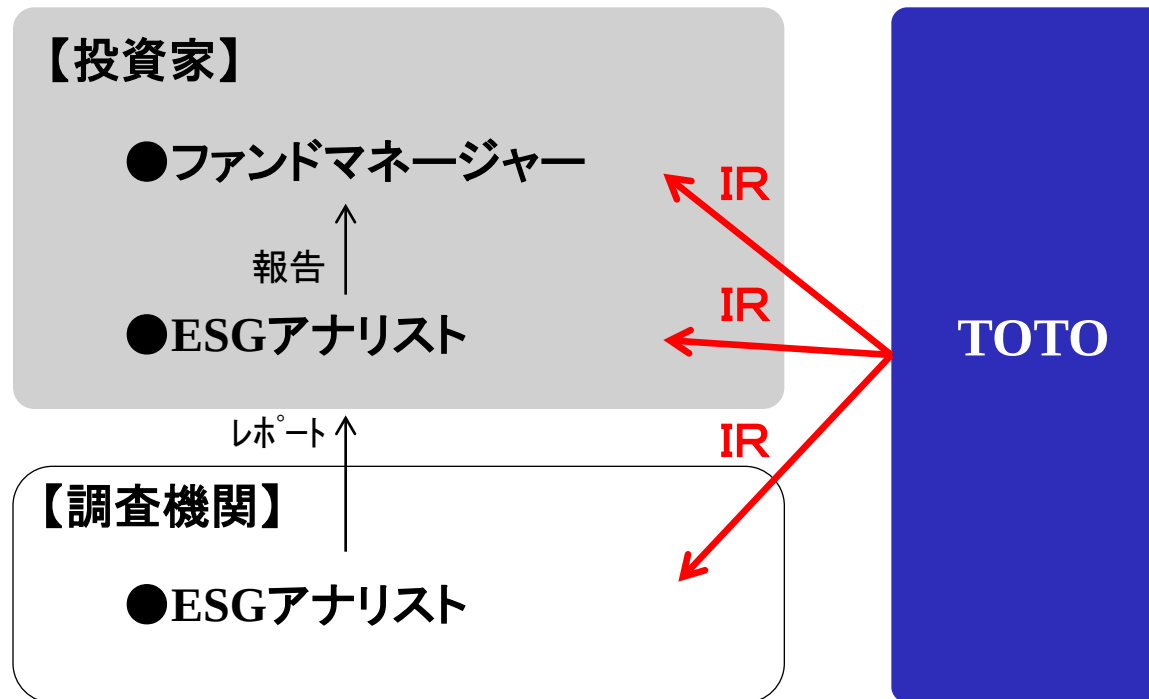
◆PRIの責任投資原則

- 1 私たちは投資分析と意志決定のプロセスにESGの課題を組み込みます。
 - 2 私たちは活動的な(株式)所有者になり、(株式の)所有方針と(株式の)所有慣習にESG問題を組み入れます。
 - 3 私たちは、投資対象の主体に対してESGの課題について適切な開示を求めます。
- 考えられる実施例:
- 4 私たちは、資産運用業界において本原則が受け入れられ、実行に移されるように働きかけを行います。
 - 5 私たちは、本原則を実行する際の効果を高めるために、協働します。
 - 6 私たちは、本原則の実行に関する活動状況や進捗状況に関して報告します。

出典: PRI Association

欧米を中心とする海外でのSRI投資が増加

◆欧州でのESG IRの対象者



SRIを投資判断に含める「ファンドマネージャー」、
「SRIアナリスト」や「調査機関のアナリスト」とのコミュニケーション

◆欧州 ESG IRでのプレゼンテーション内容

資料1:IR資料



資料2:ESG IR資料



- E)環境方針、水資源、CO2排出等
- S)労働環境、人権、社員教育
ユニバーサルデザイン等
- G)コーポレートガバナンス、
リスク管理、コンプライアンス等

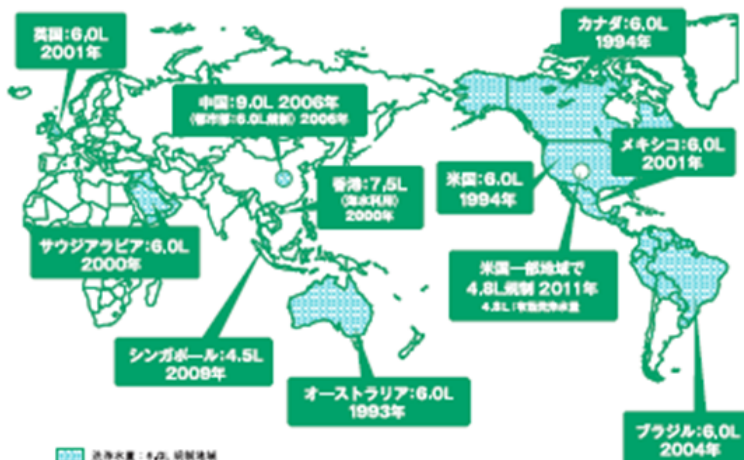
ふだんのIR内容に加え、ESG内容を用意して面談

◆欧州 ESG IRでのESGプレゼンテーション

CSRマネジメント ～世界の節水規制～

TOTO

■エリア別の節水規制開始時期と規制内容一覧



水資源の保全・有効活用に向けて
世界各地で節水規制が実施されている。

Copyright © TOTO LTD. All Rights Reserved

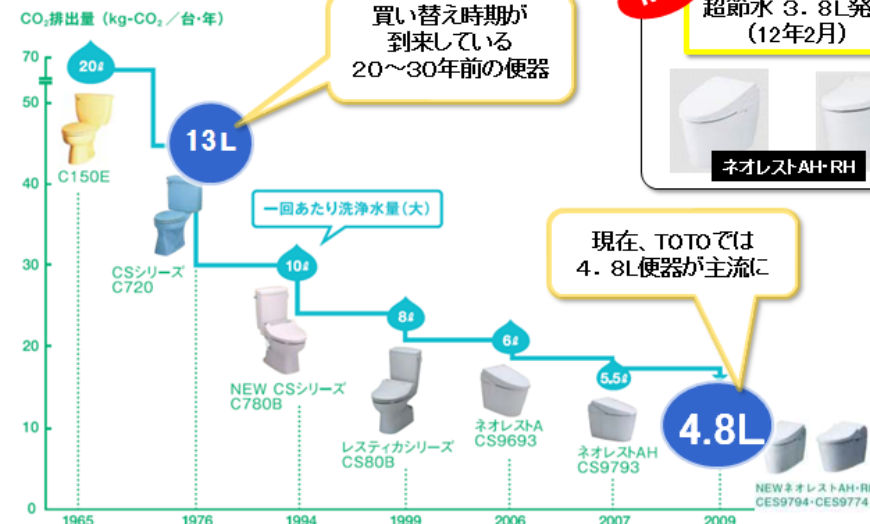
12

CSRマネジメント

～節水便器の歴史～

TOTO

■TOTOの節水便器の歴史



TOTOは、水まわり機器の環境性能(節水・省エネ性能)を年々向上させてきた。

メガトレンド→自社の強み→戦略の説明

◆欧州 ESG IR(3年間)の成果

1) 投資家開拓

最近は日本企業との面談を減らしていると評判のグローバルファンドとの面談の実現、ESG特化ファンドを持つ投資家の新規開拓実現。

2) 企業価値向上につながるコミュニケーション

2年前のIRで指摘された点を改善して再訪した投資家より高評価を受け、かつ新たな課題を議論。(＝投資家との理想の関係)

3) 対象者ごとの問題意識・関心事項の蓄積

投資家ごとに異なる問題意識や関心事項を蓄積・分析することで、効果的なコミュニケーションが徐々に可能になってきた。

投資家とのコミュニケーションを繰り返すことで企業価値向上につながる

1) 経営・企業戦略とESGのつながりを効果的に測り語る

投資家によっては、面談条件にESG商品率を設けている。これらに代表される企業戦略とESGの関連性KPIの設定・開示が必須。
(統合報告)

2) 対象者ごとの問題意識・関心事項に対応する

新規開拓・初面談の相手ごとに異なる問題意識や関心事項を短時間で理解し、効果的に伝えたい。

3) そもそも事業の強みを伝える

業界やTOTOをほとんど知らない投資家に、短時間で効果的に自社の強みを伝えたい。(異文化コミュニケーション)

コミュニケーション(プレゼンテーション)に工夫の余地が多い

あしたを、ちがう「まいにち」に。

TOTO